

2026年3月期（2025年度） 通期 決算説明資料

2026年5月15日

株式会社 指月電機製作所

(東証スタンダード/証券コード6994)

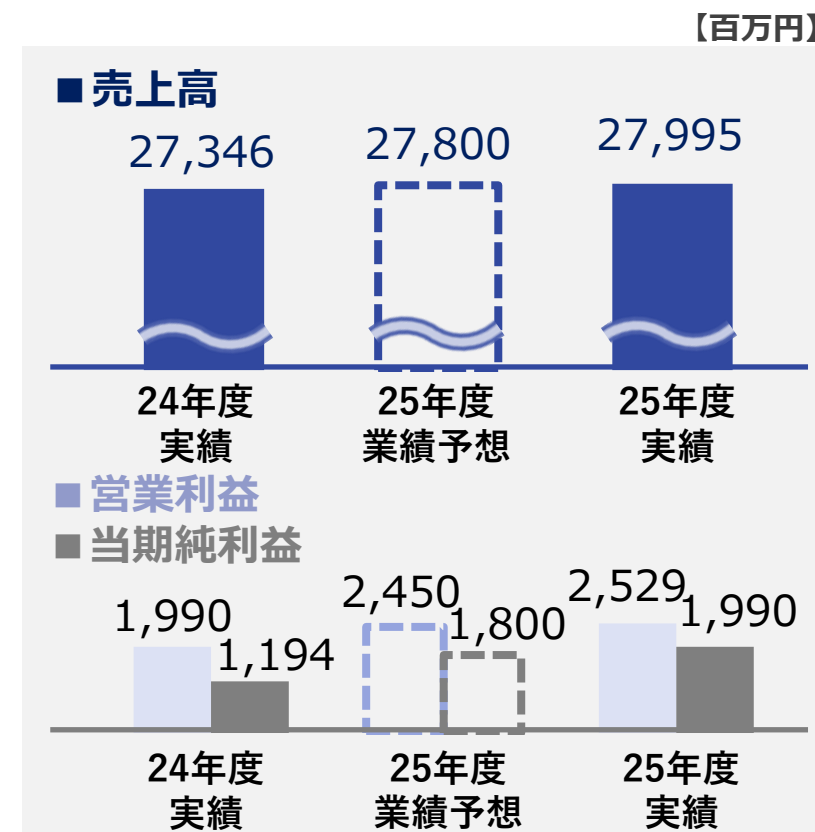
代表執行役社長 稲垣裕一

■ 通期 連結決算概要

- ▶ 売上高は、xEV用コンデンサが減少したものの、電力機器システムが伸長し、前年度比6.5億円(2%)の増収。5期連続で過去最高値を更新。
- ▶ 営業利益は、生産性改善の効果や売上構成の変動等があり、前年度比5.4億円の増益。営業利益、当期純利益は、過去最高値を更新。

【百万円】

項目	2024年度 通期	2025年度通期		前年度比
		業績予想	実績	
売上高	27,346	27,800	27,995	+649 (+2%)
営業利益	1,990	2,450	2,529	+538 (+27%)
営業利益率	7.3 %	8.8 %	9.0 %	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,194	1,800	1,990	+796 (67%)



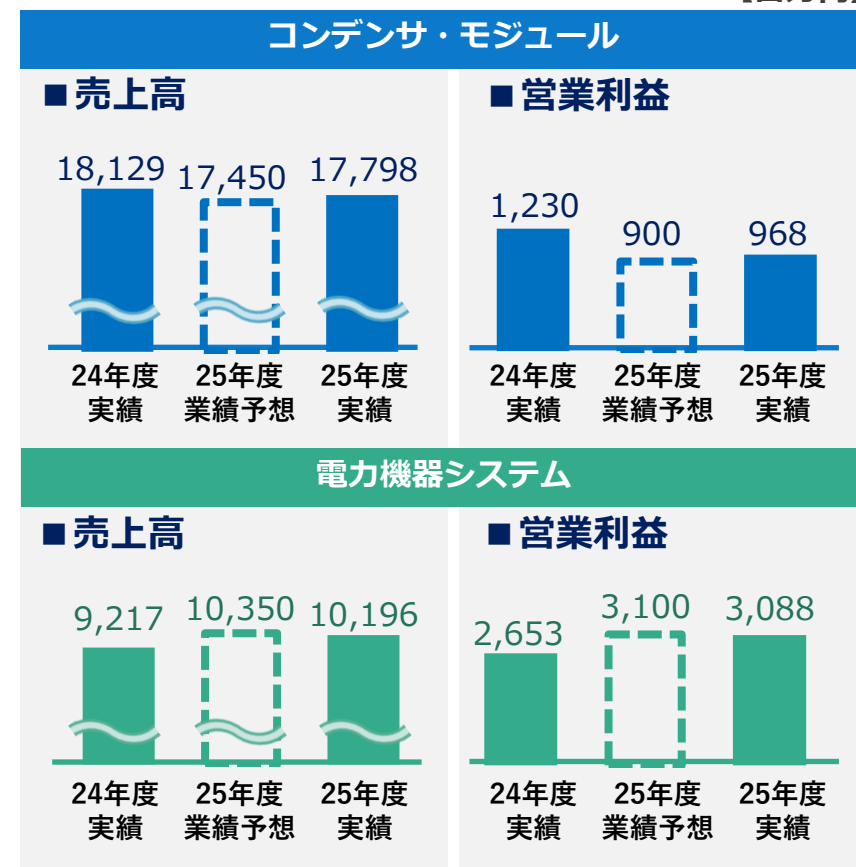
■ 通期 セグメント別実績

- ▶ コンデンサ・モジュールは、産業機器用コンデンサがパワーエレ市場を中心に好調に推移したものの、xEV用コンデンサが早期ピークアウトや在庫調整により減少したこと等から、前年度比減収減益。
- ▶ 電力機器システムは、国内向けの力率改善用機器等が伸長し、生産性改善の効果などもあり、増収増益。

【百万円】

セグメント	項目	2024年度 通期	2025年度通期		前年度比
			業績予想	実績	
コンデンサ・ モジュール	売上高	18,129	17,450	17,798	▲330 (▲2%)
	営業利益	1,230	900	968	▲261 (▲21%)
	営業利益率	6.8%	5.2%	5.4%	—
電力機器 システム	売上高	9,217	10,350	10,196	+979 (+11%)
	営業利益	2,653	3,100	3,088	+434 (+16%)
	営業利益率	28.8%	29.9%	30.3%	—
セグメント利益の調整額		▲1,892	▲1,550	▲1,526	▲366

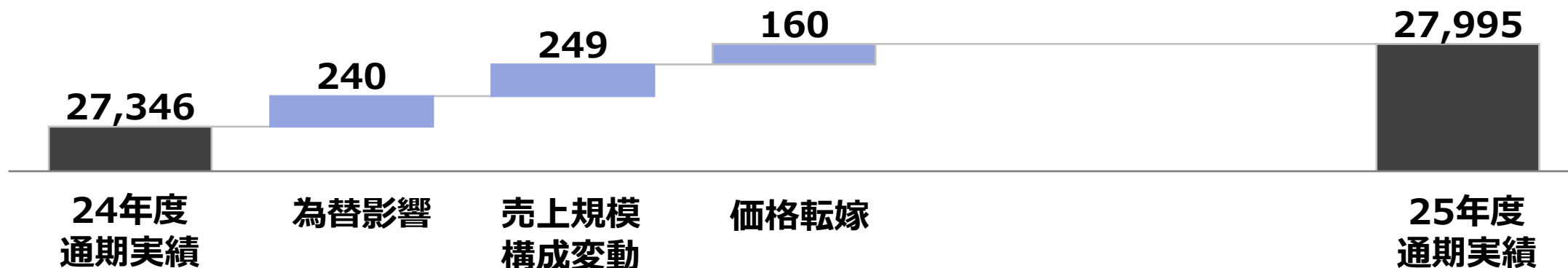
【百万円】



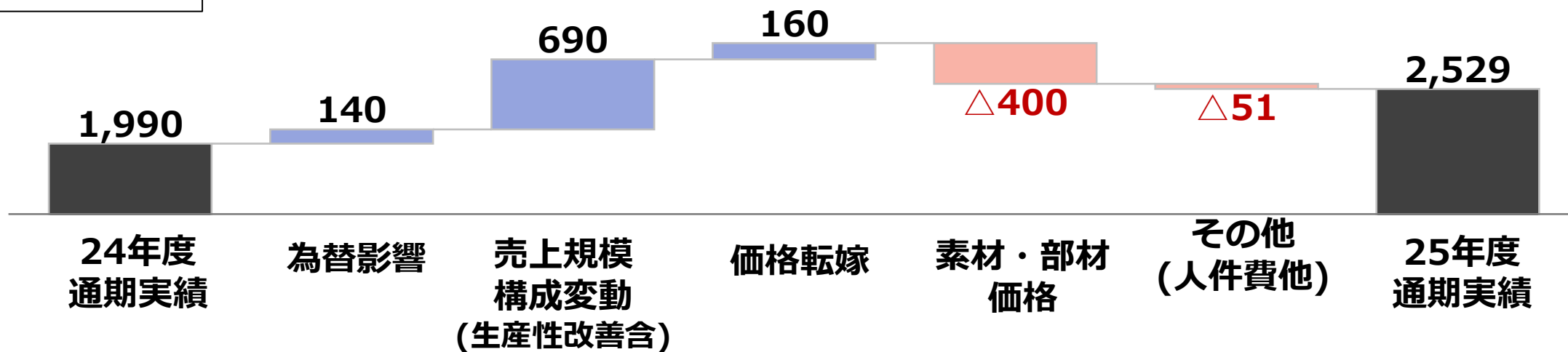
■ 通期 損益変動分析

売上高

【百万円】



営業利益



■ 連結財政状態

項目	【百万円】		
	2025年3月末	2026年3月末	前期末比
資産計	38,344	41,626	+3,282
現金及び預金	5,929	9,187	+3,258
売上債権	11,007	9,993	▲1,013
棚卸資産	2,667	2,842	+174
有形固定資産	14,183	14,911	+727
負債計	14,597	15,835	+1,238
社債・借入金	8,800	9,000	+200
借入金比率	(23.0 %)	(21.6%)	—
純資産計	23,747	25,790	+2,043
自己資本比率	(61.0 %)	(61.0 %)	—

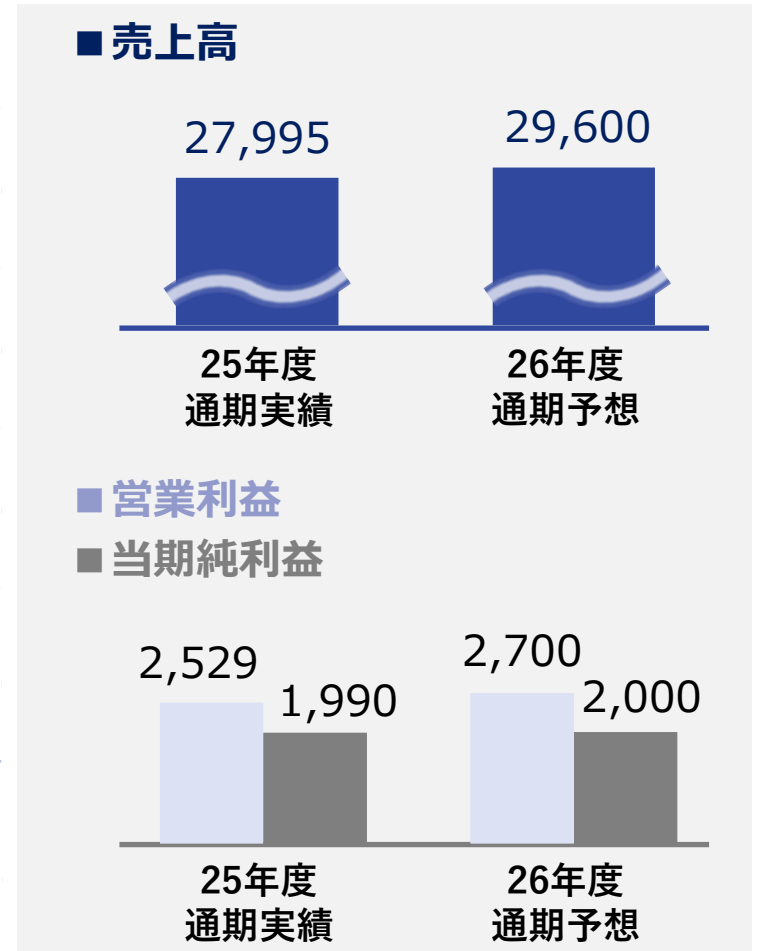
■ 2027年3月期（2026年度通期）連結業績予想

- ▶ xEV用コンデンサや電力機器システムの増収等を見込み、売上高は前年度比+16.0億円(6%)増収となる296億円を計画。
- ▶ 営業利益は、中東情勢の緊迫化等による素材・部材価格高騰の影響が見込まれる中、増収効果に加え、価格適正化への対応、生産性改善の効果等を織り込み、前年度比+1.7億円(7%)増益となる27億円を計画。

【百万円】

項目	2025年度 通期	2026年度 通期 最新予想	前年度比
売上高	27,995	29,600	+1,604
(上期/下期)	13,249/ 14,746	13,500/ 16,100	+250/ +1,353
営業利益	2,529	2,700	+170
(上期/下期)	1,118/ 1,410	1,000/ 1,700	▲118/ +289
営業利益率	9.0%	9.1%	—
(上期/下期)	8.4%/ 9.6%	7.4%/ 10.6%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,990	2,000	+9
(上期/下期)	851/ 1,139	750/ 1,250	▲101/ +110
為替レート	2025年度 通期	2026年度 通期 最新予想	為替感応度(売上高) 対ドル(1円変動)
米ドル	150円	155円	20百万円

【百万円】



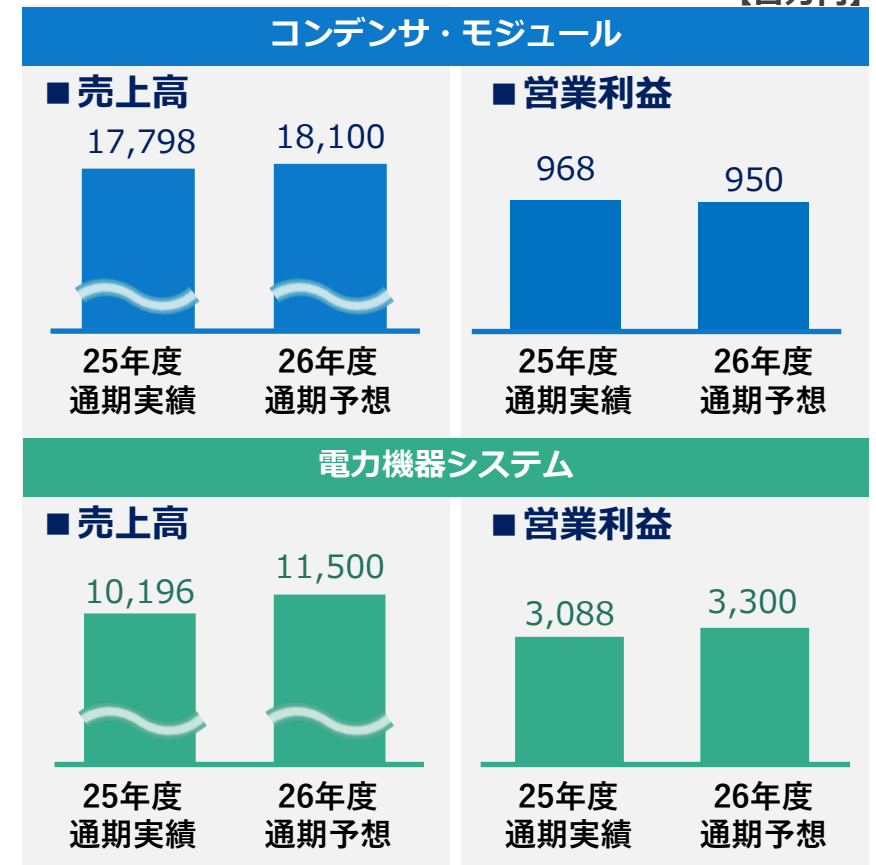
■ 2027年3月期（2026年度通期）セグメント別業績予想

- ▶ コンデンサ・モジュールの売上高は、前年度比2%の増収を計画。
営業利益は、中東情勢の緊迫化等による素材・部材価格高騰の影響を織り込み減益を見込む。
- ▶ 電力機器システムは、国内電力や環境省エネ機器の需要増加などにより前年度比増収増益を計画。

【百万円】

項目	セグメント	2025年度 通期	2026年度 通期 最新予想	前年度比
コンデンサ・ モジュール	売上高	17,798	18,100	+301
	営業利益	968	950	▲18
	営業利益率	5.4%	5.3%	—
電力機器 システム	売上高	10,196	11,500	+1,303
	営業利益	3,088	3,300	+211
	営業利益率	30.3%	28.7%	—
セグメント利益の調整額		▲1,526	▲1,550	▲23

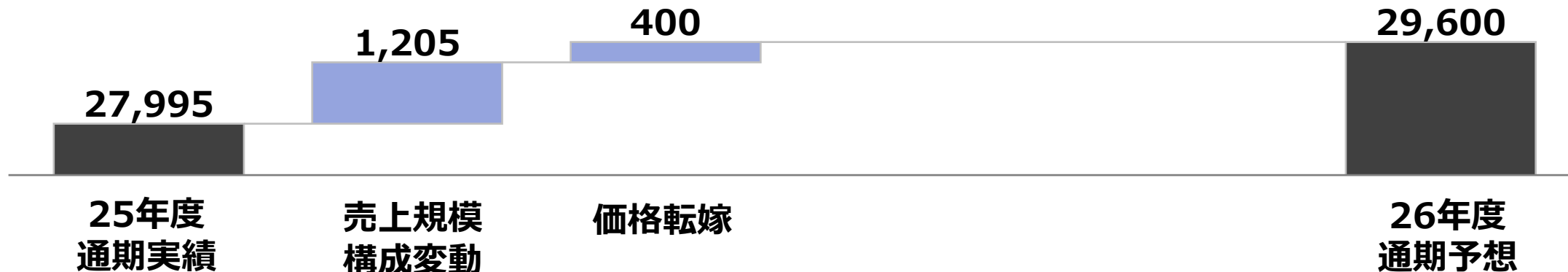
【百万円】



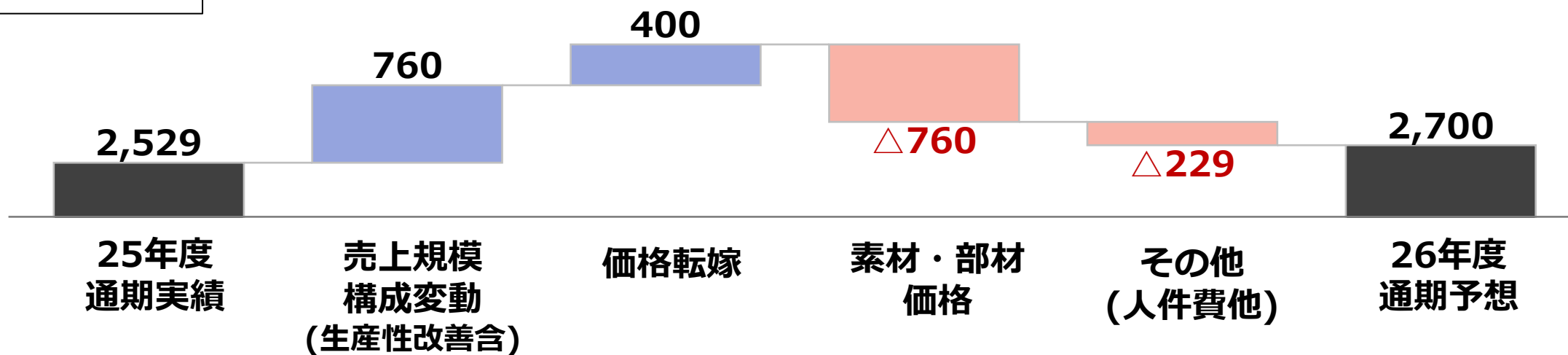
■ 2027年3月期通期 損益変動分析

売上高

【百万円】



営業利益



■ 設備投資・ROE・ROA・配当

- ▶ 2026年度の設備投資(意思決定ベース)は、生産能力の増強、合理化、生産基盤の刷新(インフラ、IT等)を主に12億円を計画。なお、キャッシュアウトベースでは、本社生産棟建替え関連の支出をはじめ21.5億円を見込む。
- ▶ ROEは、2025年度8.2%となり、2028年度の目標を先行して達成。
- ▶ 2025年度の年間配当は、前回予想比+3円/株増配となる24円/株(中間配当10円/株、期末配当14円/株)を決定。2026年度の年間配当予想は、年間24円/株を計画している。

項目	単位	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)	2026年度 (最新予想)
設備投資				
意思決定ベース	【百万円】	745	3,050	1,200
〔キャッシュアウトベース〕	【百万円】	(2,327)	(1,900)	(2,150)
ROE	【%】	5.2	8.2	—
ROA (営業利益ベース)	【%】	5.3	6.3	—
配当	【円/株】	14.0	24.0	24.0
配当性向	【%】	29.6	30.4	30.3

＜補足＞ 四半期別 事業別売上推移

重点事業		2023年度					2024年度					2025年度					2026年度	
		実績																予想
		1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	年間	
コ ン ビ ン サ	産業機器	2,206	2,380	2,375	2,465	9,426	2,493	2,613	2,113	2,820	10,039	2,343	2,431	2,819	2,761	10,354	9,600	
	自動車 (xEV)	1,442	1,213	1,344	1,048	5,048	846	1,157	1,271	1,043	4,317	885	1,053	728	1,028	3,693	5,000	
	その他	1,047	995	910	940	3,893	906	952	977	939	3,773	844	1,093	871	942	3,750	3,500	
	合 計	4,695	4,588	4,630	4,453	18,365	4,245	4,722	4,361	4,802	18,129	4,072	4,576	4,419	4,731	17,798	18,100	
電 力 機 器	電力 (国内)	1,086	1,435	1,860	1,624	6,005	1,343	1,604	2,013	2,444	7,404	1,791	1,935	2,594	2,209	8,528	9,050	
	電力 (海外)	162	184	158	217	722	192	211	272	155	830	146	374	192	148	859	900	
	環境省エネ	168	321	278	224	991	356	121	147	119	743	74	148	135	236	593	1,300	
	その他	40	68	46	70	224	30	16	73	121	241	2	131	26	56	215	250	
	合 計	1,456	2,008	2,342	2,135	7,940	1,921	1,952	2,506	2,839	9,217	2,012	2,589	2,946	2,650	10,196	11,500	
総合計	6,151	6,596	6,972	6,588	26,305	6,165	6,674	6,867	7,641	27,346	6,085	7,165	7,364	7,382	27,995	29,600		

注意事項

この資料に記載されている、当社および当社グループに関する業績見通し、計画、経営目標、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、あくまでも将来の業績などに関する見通しであり、それらは各資料の作成時点において入手している情報と一定の前提に基づき作成されております。従いまして、実際の業績は経済環境、市場動向、製品の需要変動、価格変動、為替レートの変動などの重要なリスク要因や不確実な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性がありますのでご注意ください。